

# ひろば

吹田ホスピス市民塾会報誌

## Vol.35

第35号 2021年5月8日発行

**吹田ホスピス市民塾**

発行者：小澤和夫

吹田市藤が丘町 27-1-405

TEL/FAX：06-6388-6257

E-mail：ozak200@nifty.com

URL：suita-hosupisu.jimdo.com



コロナ禍で職場の送別会が出来ないところ、友人が花束をくれました。  
お花はほんとに癒されます。時々、近所のお花屋さんに通おうと、改めて思いました。(松岡)



吹田ホスピス市民塾も15年を迎えます。コロナ禍でいろんな見直しをしての心機一転の会報誌。皆さんのところに届きますように・・・

- もくじ
- 1) 表紙 会員さんの絵、写真、イラストなど 投稿をお待ちしています
  - 2) 会長の部屋
  - 3) 「雲海」ワーキンググループ募集 2020年度FFJCP報告
  - 4) 講演会の報告
  - 5) 2021年度 役員紹介
  - 6) 活動のお知らせ



## 会長の部屋

## 「第2の創業

～ホップ・ステップ・ジャンプのための助走の年に」

会長 小澤 和夫

当会の設立は‘06年8月(15年前)。国のがん対策基本法の施行が翌年4月。

間もなく参加を許された「健康展」で市民に声をかけると、「がんは・・・」と逃げられてお話しも満足にできなかった時代でした。

そこでまず「がんを知ろう」と、当初の2年間は、優先的に会場予約ができ、若干の活動費が市から頂けたこともあって、2年で十数回、公開講座を開催し、現在、60回を超える事となりました。

また、メイシアターでの映画会、知名人をお招きしてのビッグ講演会も。鎌田實氏、A.デーケン氏、立花隆氏などは、大ホールで1,000人以上の来場が。

いまは亡きある会員さんの「患者会発足の熱意」が実って、‘10年2月には第1回のがん患者会が。幸い、S新聞の記者が吹田市常駐で、広報課長の紹介で取材を。私の大きな顔写真入りで、新聞に大きく掲載。お陰で、患者会は初回から20名ほどがお見え、といったことでスタート。その後、現在に至るまで5か所で月6回、14時間の活動に至っています。

ところが昨今は、コロナの事を考えても、お見えになる患者・ご家族がグンと減りました。

法制定後、行政、医療界、市民等多くの皆さんの力でがん対応が大きく進化してきたからかと思えます。

しかし、がん患者さん・ご家族の皆さまとお話しをされていて気づくのは、医療者と患者・ご家族とのコミュニケーションギャップが相変わらず大きく、皆さんが多く、大きな悩みや不安を抱えていらっしゃる事です。これからは、コロナを機に進んでいるオンライン志向が強くなって、対面の相談は少なくなるのではとのご意見もありますが、マギーズ東京にお見えの方が年6,000人、元ちゃんハウス(金澤・特定非営利活動法人がんと向き合う会)が同3,000人と聞くと、吹田のがん罹患者2,500人(がんの死亡者900人、寛解率65%として試算)のうち1/3くらいの潜在ニーズはあるのではと思います。

会の設立15年を振り返り、今後は市民グループにしかできない事業(がん患者・ご家族に寄り添うピアサポート活動)を、第2の創業として目指したいと思えます。

今年もコロナ環境は厳しさが予想されます。ワクチン接種が進んでも、今年一杯は十分な活動が出来ないと覚悟をして、今年3段階飛びで言えば、ホップ・ステップ・ジャンプのための助走の年と考え、「雲海プロジェクト」を軸に、地固めを図りたいと思えます。

カギは、会員さんとどこまでコラボできるかにかかっています。ご参加、宜しく願いいたします。



2021年は総会でお知らせした「雲海」(運営改革プロジェクト)を基本に

活動していきます。会員の皆さんと一緒に活動するワーキンググループを作りました。

## ワーキンググループ (WG) 募集

WGとは・・・会員の方の中で「わたしのできること」に是非ご参加いただけませんか？  
企画もよし、お手伝いもよし、参加するのもよし 皆さんで学習していきましょう。

お問い合わせ (suitahospice@gmail.com 090-6974-6951 半崎)

- ① 協力者、相談者を増やす：(担当：小澤・藤井)  
市民塾の今後の大きなテーマ「がん患者・ご家族に寄り添うピアサポート」活動のために、相談にお見えの方を増やすには？相談に対応するピアサポーターを増やすには？を、考えます。(担当：小澤・藤井)
- ② オンライン勉強会を進めていきます(担当：藤井・松岡)
  - ・7月予定：6月18、19日緩和医療学会(藤井参加)の報告
  - ・7月にオンラインセミナーに来られなかった方ともう一度来られなかった方向けの視聴会を予定してます。そのお手伝い募集。
  - ・2022年2月予定 ピアサポートの勉強会予定 研修に参加できる方を募集します
- ③ おしゃべりサロンの企画 (担当：木下・村上・半崎)
- ④ 広報：ホームページ、ブログ、会報誌など 事務作業ができる方 (担当：半崎・松岡)

### 「がん教育」ワーキンググループに参加して

2020年4月より「がん教育」が義務教育として始まりました。

患者会、支援団体として学校での「がん教育」に貢献できないか等、より深く学習を重ねていくという観点から、「がん教育」WG ワーキンググループに参加させていただきました。

東京生化学研究会 CHAAO 事業事務局の協力のもと、全国の患者会の参加者及び企画委員を含め12名で昨年6月よりグループミーティングを重ね、今回は全国の教育庁にアンケートを取り、実態を認識し、あるべき関わり方、留意点等について深く検討していくための基礎的なデータとして活用していきたいと考え、今回の2021FFJCP(1月30日・31日)にて研究発表としてまとめました。

全国の患者会として活発に活動しておられるリーダーの方々との研究会はとても勉強になりました。

市民塾より参加させていただき、ありがとうございました。

会員 潮田令子

2021FFJCP(Forum for Japan Cancer Patients)全国がん患者会会議

三田市で  
小澤会長が  
講師を

### ♥【ピアサポーター※入門講座】のご案内 ♥

教材(厚労省テキスト、他。無料)は事前にお渡し。交通費は自費で。

「ピアサポート入門編～相手に寄り添うこと～」(特定非営利法人P.I.E. GROUP. SANDA 主催)

日時：5月23日(日)14～16:30 定員50名。参加ご希望があればご連絡をください。

場所：三田市まちづくり協働センター 多目的ホール(三田駅前キッピーモール6F)

連絡先：zaitaku51@nifty.com(6388-6257)小澤

※がん患者・ご家族へのサポートを行う人

**講演会「がんになった緩和ケア医が語る」、成功裏に終了（速報）**

4月25日（日）午後1時30分～3時30分、JEC日本研修センター江坂で開催。当初はハイブリッド方式（会場とオンライン）で予定しましたが、大阪府の緊急事態宣言を受けて、会場を急遽中止してオンラインへの変更をお願い。オンライン参加者が343名となりました（申し込みは486名）。

冒頭、主催の当会、共催の2団体代表の簡単な挨拶があって、講演に。

まず、関本 剛氏（関本クリニック院長）が、「がんになった緩和ケア医が語る『残り2年』の生き方、考え方」を60分、次に清水政克氏（清水メディカルクリニック理事長）が「コロナ禍が在宅医療に与えたもの」を30分お話しを頂き、あとの30分間、オンラインを通じて幾つかの質疑を。

オンラインでの評価：コロナ禍でのハイブリッド講演会は、当会としては初めてで、技術的にも大変だったこと、広報はSNSが中心と、これまで体験したことがない事だらけの中で、進行事務局のご苦労は大変でした。IT音痴の私は、ただ「見てるだけ」でしたが、事務局はじめ多くの皆さん、ご苦労さまでした。取り分け、手弁当で助けて頂いた知人のボランティアさんたちには、大きく感謝です。ここに、すべての方に感謝申し上げます。

なお、予定の3会場にお見え頂けなく、オンラインでもご覧にならなかった方の皆さまのための録画会を、コロナが落ち着いたところに、吹田で開催すべく検討いたします 会長 小澤 和夫



オンラインセミナーが無事開催されました。

研修会は波乱万丈でまさかの緊急事態宣言の当日開催。オンラインのみとしました。

関本先生のお話は静かに淡々と、しかしながら魂の燃える熱さの伝わる講演でした。感動しかありません。

実は清水先生には闘病中の関本先生が当日体調不良となった時のピンチヒッターとして、無理なお願いも聞いてもらっての依頼でした。

ZOOM配信では実際の講演会でのたくさんの方々の力を借りて 感謝しかありません。

吹田ホスピス市民塾の副会長を今季からさせて頂くにあたっての初仕事は無事終わりました。

これからもがん患者会の一員として精一杯努めます。

副会長 講演会担当 藤井



## 今年度の役員紹介



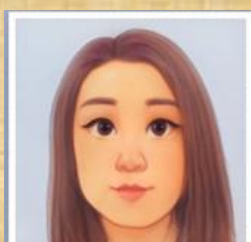
富塚 恵子



山田 格



副会長 藤井 円



村上 笑美



会長 小澤 和夫



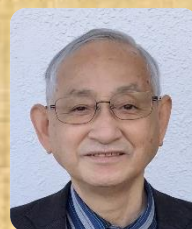
木下 珠代



副会長 半崎 智恵美



会計 松岡 敬子



会計監査 十河 一浩

会員のみなさまとご一緒に活動したいとおもいます。  
よろしくお願ひします。いつでも声をかけてください。



## 定期開催のお知らせ

何れも申込み不要・無料

### 定例会

男女共同参画センター デュオにて

5月 8日 (役員会のみ)

6月 12日

7月 10日

8月 7日

いずれも土曜日 13:30 ~15:30

過去1ヶ月の報告と今後の活動について話し合います。— どなたでもご自由にご参加下さい—

### 患者・家族会 ひまわりの会 (遺族会)

男女共同参画センター デュオにて

(会場は2部屋とっています)

5月 22日

6月 26日

7月 24日

8月 28日

いずれも土曜日 13:30 ~15:30

お問い合わせ

090-6974-6951

### 会員の皆様へ

活動はコロナウィルスの拡大状況によって変更するかも知れません。

HP、ブログのチェックをお願いします。

### 吹田がん情報コーナー

吹田市役所 1階にて

5月 13日・27日

6月 10日・24日

7月 8日・22日

8月 26日

いずれも木曜日 13:00~16:00

後援：吹田市・吹田市民病院

がん患者さん、ご家族及び一般市民の皆さんに  
がんに関するいろいろな情報をお伝えします。

### 南千里がんサポート

市民活動公益センター 6F ラコルタにて

5月 14日

6月 11日

7月 9日

8月 13日

いずれも金曜日 18:00~20:00

夕方から開催しています

### がんサポートカフェ

栄えるカフェ in すいた にて

(ファミリーマート吹田栄通り商店会店2F)

5月 21日

6月 18日

7月 16日

8月 20日

いずれも金曜日 14:00~16:00

### 編集後記

3回目の非常事態宣言にて活動もままならない中でオンライン講演会を終え「ひろば 35号」を発行します。次回から会員の皆さまにも参加して頂きます。よろしくお祈りします m(\_)\_m (H)

— がんになっても安心して暮らせるまちづくりを —

吹田ホスピス市民塾

HP <https://suita-hosupisu.jimdo.com/>

ブログ [https://blog.goo.ne.jp/mangopurin\\_2013](https://blog.goo.ne.jp/mangopurin_2013)

Mail [suitahospice@gmail.com](mailto:suitahospice@gmail.com)